

平成28年度東京都立若葉総合高等学校経営報告

東京都立若葉総合高等学校長

根本 浩太郎

1 今年度の教育活動及び重点目標への取組と自己評価

(1) 学校運営【B】

- ① 分掌等組織のマネジメントサイクル（PDCA）を取り入れ、年間3回の報告により成果と課題を情報共有し効果的な進行管理と学校運営に努め、学校評価アンケートにおける保護者の学校満足度は93.9%を得た。
- ② 教員相互の授業参観を2回実施し組織的な授業力向上を図るとともに、初任者教員に対して、教科指導のみならず分掌業務に関する初任者等若手教員学習会を6回実施し主幹教諭や主任教諭の経験を生かした職場内OJTを推進した。また、総合学科教育のより一層の充実を図るため、第21回全国高等学校総合学科教育研究大会に3名、第17回関東地区高等学校総合学科教育研究大会に4名、平成28年度東京都高等学校総合学科教育研究協議会及び教育活動成果発表会に7名、平成28年度神奈川県高等学校総合学科教育活動成果発表会に3名参加するなど、総合学科関係研究会への教員参加人数は延べ17名となった。
- ③ 本校を会場とする稲城市立中学校PTA主催の都立高校合同説明会の企画立案のため、本校や稲城市立中学校で地域連携推進会議を3回行い、当該説明会を7月に実施できた。本校生徒が来客者の受付・誘導・案内や学校紹介を担うなど地域貢献及び奉仕体験活動に寄与した。次年度以降も継続して本校を会場とし当該説明会を実施することが課題である。
- ④ 外部講師等を招聘し、スポーツ精神や一校一国運動の相手国であるカナダについての理解を深めるための講演会を実施するなど、オリンピック・パラリンピック教育を推進した。

(2) 学習指導【B】

- ① 年間を通して、モーニングワーク（朝学習）により生徒に学習習慣を身に付けさせる環境づくりに努めた。また、授業内容とオンライン学習サービス利用を関連付け、学習計画表を新たに作成周知し基礎学力の定着を図り、放課後等の自習や教科外の学習及びオンライン学習サービス利用も含む授業外学習時間は62分となった。学習到達度テストにおける平均正答率の向上が課題である。
- ② 長期休業日中の講習については、年間51講座583時間を計画的に実施し、生徒への学習指導の強化に努めた。日常的な個別指導を充実させるため自習室の効果的な活用を図ることが課題である。
- ③ 図書貸し出し数は3676冊となり、モーニングワーク（朝学習）として読書週間や長期休業日中の読書強化月間を設け、読書に係る課題などを通して生徒の言語能力の向上を図った。また、各種の検定試験（漢字検定、英語検定）等の取組を通して、学習指導との相乗効果を図った。漢字検定【準2級以上】は22名受検し合格者7名、英語検定【準2級以上】は22名受検し合格者7名、GTEC、TOEIC Bridge等受検者は5名受検、パソコン検定【3級以上】は50名受検し合格者45名、日本語ワープロ検定【3級以上】は68名受検し合格者49名、簿記検定【3級以上】は21名受検し合格者16

名であった。各種検定等受検者の更なる増加が課題である。

- ④ 11月に中国の高校生及びその関係者が本校を訪問し、国際交流活動を通してグローバル人材の育成を図った。

(3) 生活指導【C】

- ① 各学期の始業式・終業式、定期考査期間、月間の登校前指導（立ち番）などで年間の指導日を設定し、遅刻・化粧・スカート丈・頭髮・服装・装飾品等の指導の強化・徹底を図り、規範意識の醸成、規律やマナーの遵守、挨拶等の指導を実施した。今年度は特にブレザー未着用、ネクタイ・リボンの忘れによる未着用、指定外のセーターを着用した生徒が若干名見受けられた。全教員による日々の声掛け指導の徹底を図ることが課題である。
- ② 遅刻者数については、月3回以上の遅刻生徒の割合が3.1%であった。次年度も引き続き、遅刻防止指導の徹底が課題である。
- ③ 学年集会は各学年で適宜実施し、授業規律や生活マナー等の規範意識の醸成、道徳心と道徳的実践力の育成を図る活動を実施した。全校集会や学年集会での指導内容について、本校の育てたい生徒像との関連性をもたせ、全教員と共有を図ることが課題である。
- ④ 特別指導については6件発生した。内4件がSNSを使用した他者への誹謗・中傷などによる人間関係のトラブルに起因するものであった。インターネット環境の適切な利用、対人関係における直接的なコミュニケーション能力の向上に関する指導の更なる強化が課題である。

(4) 進路指導【B】

- ① 今年度の進路決定率は3月末時点で94.8%（目標値94%以上）、進路指導満足度は78%（目標値90%以上）であった。また、大学・短大進学率は60%（目標値60%以上）となった。指定校推薦・一般公募推薦・AO入試・一般受験等様々な受験形態に対応した指導の更なる充実が課題である。
- ② 学年との連携による進路指導については、進路指導部が中心となって組織的に推進できたが、進路決定者情報や未決定者に対する指導等についての円滑な情報共有を図ることが今後の課題である。
- ③ 「産業社会と人間」や「総合的な学習の時間（マイプロジェクト）」の実施により、学習・生活・進路の3領域について、計画的・継続的なキャリア教育を推進することができた。（1年次「マイライフプラン発表会」3月実施、2年次「マイプロジェクトⅠ中間発表会」2月実施、3年次「マイプロジェクトⅡ発表会」1月実施。）
- ④ 2年次生徒を対象としたインターンシップ（就業体験）や職場体験などの体験活動を3月に実施した。引き続き多くの生徒に対してこれらの学びの機会を増やし、職業観、勤労観、自己理解を深めさせる指導を推進することが課題である。

(5) 特別活動・部活動【C】

- ① 体育祭実行委員会を中心として、運動系部活動所属生徒が主体的に運営する体育祭を5月に実施した。文化祭については、一部負担軽減を図るため会計制度や生徒の係分担を変更するなど、文化祭実行委員会を中心とした運営により文化祭来場者数は、2601名となり昨年度来場者数を上回った。学校行事の更なる活性化と質の向上に向けた工夫及び改善を図ることが課題である。
- ② 美術部が第41回全国高等学校総合文化祭大会東京都代表となり、陸上競技部は第20回関東高等学校選抜新人陸上競技選手権大会に出場し、関東大会出場レベル部活動は、2部となり目標を達成し

た。しかしながら、部活動加入率は、83%と目標の90%以上を下回った。部活動の参加率の一層の向上と活動内容の質の向上に努めること、特に、東京都教育委員会指定「スポーツ特別強化校」部活動（陸上競技部、ソフトボール部）については、当該部活動の一層の強化を図ることが課題である。

（6）安全・健康指導【B】

- ① セーフティ教室（年3回）、薬物乱用防止教室（7月）、ネット被害防止指導（通信関連企業による講話12月）、1年次対象の一泊二日の宿泊防災訓練（9月）、年4回の避難訓練等の防災教育、オリンピック・パラリンピック教育に関連付けた食育栄養講習（12月）をそれぞれ実施し、生徒の安全と健康、防災に対する意識を高めることに努めた。生徒の登下校中の交通事故防止に向け、交通法規等の遵守と交通マナーの向上を図り、自他の生命を尊重させる指導を引き続き推進することが課題である。また、生徒の体力向上については、「統一体力テスト」の結果を踏まえ、生徒の発達段階に応じた基礎体力づくりを引き続き推進することが課題といえる。

（7）募集・広報活動【A】

- ① 学校見学会・学校説明会・個別相談会の参加者数は、2487名、文化祭来場者数は、2601名、中学校・学習塾への学校説明訪問数は、107校、ホームページ更新回数は、240回、推薦に基づく入学選抜応募倍率は、2.79倍、学力に基づく入学選抜応募倍率は、1.51倍となった。教務部を中心として経営企画室との連携を図りながら、ホームページの更なる内容の充実を図ることが課題である。

（8）施設設備管理・経営企画室運営【C】

- ① グラウンド改修工事を行い運動施設の安全管理を推進した。
 ② 自律経営推進予算の執行状況について、第3四半期予算執行率は73%、一般需用費のセンター執行率は43%となった。更なる執行率の向上が課題である。

2 数値目標に対する実績と自己評価

（1）学校運営

項目	平成28年度目標値	平成28年度実績
総合学科関係研究会への教員参加	10名以上	17名
地域連携推進会議の実施	3回以上	3回
初任者等若手教員学習会の実施	6回以上	6回
教員相互の授業参観	2回以上	2回
保護者の学校満足度	90%以上	93.9%

（2）学習指導

項目	平成28年度目標値	平成28年度実績
授業外学習時間	60分以上	62分
長期休業日における講習	50講座・450時間以上	51講座・583時間

生徒の授業満足度	必履修科目75%以上 選択科目90%以上	必履修科目 75% 選択科目(総合・自由) 95%
図書貸し出し数	3000冊以上	3676冊

各種検定結果

検定名称・級等	平成28年度目標値	平成28年度実績
漢字検定【準2級以上】	合格者25名以上 ／受検者50名以上	準2級以上 7名／22名 3級以上含 15名／37名
GTEC, TOEIC Bridge 等受検者	20名以上	GTEC 受検者 5名
英語検定【準2級以上】	合格者8名以上 ／受検者15名以上	準2級以上 7名／22名 3級以上含 9名／24名
パソコン検定【3級以上】	合格者35名以上 ／受検者50名以上	3級以上 45名／50名 内 準2級 5名／6名
日本語ワープロ検定【3級以上】	合格者60名以上 ／受検者80名以上	3級以上 49名／68名 内 準2級 17名／24名 2級 25名／31名
簿記検定【3級以上】	合格者10名以上 ／受検者20名以上	全国経理教育協会主催3級 11名／11名 日本商工会議所主催3級 5名／10名

(3) 生活指導

項目	平成28年度目標値	平成28年度実績
遅刻生徒数	5%以下	3.1%
特別指導対象件数	3件以下	6件

(4) 進路指導

項目	平成28年度目標値	平成28年度実績
進路決定率	94%以上	94.8%
進路指導満足度	90%以上	78%
大学・短大進学率	60%以上	60%

(5) 特別活動・部活動

項目	平成28年度目標値	平成28年度実績
部活動加入率	90%以上	83%
部活動満足度	90%以上	78%
関東大会出場レベル部活動	2部以上	2部(陸上競技部、美術部)

(6) 募集・広報活動

項目	平成28年度目標値	平成28年度実績
学校見学会・学校説明会・個別相談会の参加者	2000名以上	2487名
文化祭来場者	2500名以上	2601名
中学校・学習塾への学校説明訪問	100校以上	107校
ホームページ更新	80回以上	240回
推薦に基づく入学選抜応募倍率	2.8倍以上	2.79倍
学力に基づく入学選抜応募倍率	1.6倍以上	1.51倍

(7) 経営企画室の経営

項目	平成28年度目標値	平成28年度実績
第3四半期、予算執行率	80%以上	73%
センター執行率	50%以上	43%

【総合評価 B】

※ 自己評価について

自己評価【A】： 目標を高度に達成した

自己評価【B】： 目標を概ね達成した

自己評価【C】： 目標達成までもう一步であった

自己評価【D】： 目標をほとんど達成できなかった